

再エネ外資 日本市場席巻

排出ゼロ、商機争奪

中国勢、太陽光パネル

欧洲勢、洋上風力

国内の再生可能エネルギー市場で海外企業が攻勢に出ている。欧洲の風力関連大手が日本の洋上風力市場に相次ぎ参入しているほか、太陽光パネルでは中国勢が日本への出荷を拡大している。政府が温暖化ガスの排出量を2050年に実質ゼロにする目標を打ち出し、再生エネを主力電源にしていく考えだが、日本企業は商機を取りこぼす恐れがある。

「数年後に具体的な案

件が出てくる前に、洋上

風力専門のオフィスを日本で設ける」

風力発電機で世界シェア2位のシーメンスがメサは日本を含むアジアでの受注拡大を狙い21年に台湾で年間100基程度の風車を製造できる部品の組み立て工場を稼働させる。ジア太平洋を担当するエジソンティープジエネラル・エナジー(スペイン)でアマネジヤーのニルス・ステインバーグ氏は日本市場を開拓する。

市場を虎視眈々(たんたん)と狙う。

シーメンスガメサは日本で設ける

風力発電機で世界シェア1位のシーメンスガメサは日本を含むアジアでの受注拡大を狙い21年に台湾で年間100基程度の風車を製造できる部品の組み立て工場を稼働させる。ジア太平洋を担当するエジソンティープジエネラル・エナジー(スペイン)でアマネジヤーのニルス・ステインバーグ氏は日本市場を開拓する。

スペイン電力大手のイベルドローラは今年9月、日本で風力発電事業を手がけるアカシア・リニアブル・エナジー(スペイン)でアマネジヤーのニルス・ステインバーグ氏は日本

市場を虎視眈々(たんたん)と狙う。

シーメンスガメサは日本を含むアジアでの受注拡大を狙い21年に台湾で年間100基程度の風車を製造できる部品の組み立て工場を稼働させる。ジア太平洋を担当するエジソンティープジエネラル・エナジー(スペイン)でアマネジヤーのニルス・ステインバーグ氏は日本市場を開拓する。

生産コストに差

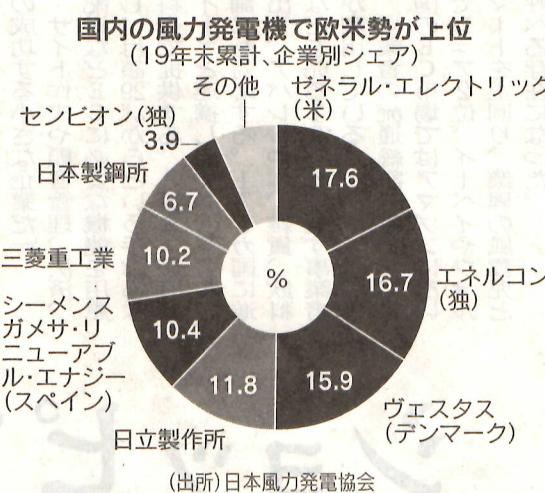
北欧石油大手のエクイ

19年4月に沖合での洋上

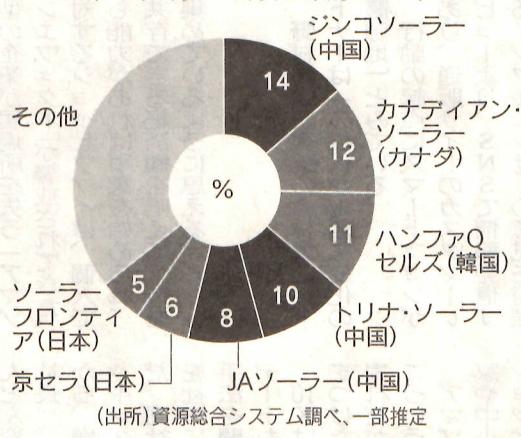
生産コストに差

北欧石油大手のエクイ

19年4月に沖合での洋上



国内の太陽光パネル出荷量の上位は中国勢が多い
(19年1月~12月、企業別シェア)



排出ゼロ、商機争奪

中国勢、太陽光パネル

欧洲勢、洋上風力

担い手育成急務

うち、一定割合を国内で調達する規制を設けている。次世代の再生エネルギーは日本向けの生産ラートで日本企業が負ける構造は風力と同じだ。生産規模で劣りコストを抑える。日本企業が負ける構造は風力と同じだ。

図は風力と同じだ。

風力運営を長期間可能とする法律が施行され、参入障壁が低くなつたこと、一方、日本勢は19年に日立製作所が中核部材である風車生産の停止を発表。日本製鋼所は既に風車生産から撤退済みだ。

ノール(ノルウェー)は18年、洋上風力世界最大手のオースチッド(デンマーク)は19年に日本拠点を設け、事業を本格展開している。

ノール(ノルウェー)は18年、洋上風力世界最大手のオースチッド(デンマーク)は19年に日本拠点を設け、事業を本格展開している。

ノール(ノルウェー)は18年、洋上風力世界最大手のオースチッド(デンマーク)は19年に日本拠点を設け、事業を本格展開している。

ノール(ノルウェー)は18年、洋上風力世界最大手のオースチッド(デンマーク)は19年に日本拠点を設け、事業を本格展開している。

ノール(ノルウェー)は18年、洋上風力世界最大手のオースチッド(デンマーク)は19年に日本拠点を設け、事業を本格展開している。

図は風力と同じだ。